http://www.irep.co.jp/

株式会社アイレップ

2009年9月期　第3四半期決算説明資料

本資料に記載された意見や予測などは、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは異なる場合があることをご承知おきください。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

Ⅰ．第3四半期 連結決算概要

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第3四半期 連結業績ハイライト

1 前年同期比

売上 12.5%、営業利益 80.6%、経常利益 79.5% 減少

景況感悪化による 主に人材系の広告費削減、
博報堂DYグループ売上分の連結計上外、販売管理費増加などの影響を受け、
前年同期比で、減収・減益

2 前年同期比

リスティング広告 14.4%減少、SEO 22.7%増加

リスティング広告は、底打ち感は見られるものの、大幅回復までには至らず。
SEOは引き続き、堅調に推移

3 通期で 、

売上 69.1%、営業利益 47.7%、経常利益 46.1% 進捗

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

業績概況

【 第3四半期決算　連結業績ハイライト 】

（単位：百万円）

	2008年9月期 第3四半期（実績）	2009年9月期 第3四半期（実績）	増減率	2009年9月期 通期計画	進捗率
売上高	7,957	6,965	▲12.5%	10,086	69.1%
営業利益	434	84	▲80.6%	177	47.7%
経常利益	430	88	▲79.5%	192	46.1%
四半期純利益	235	24	▲89.6%	92	26.5%

- 景況感悪化にともなう全般的な広告出稿抑制などにより、減収・減益が続く。
  4Qで巻き返しを図る。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

損益計算書概要

（単位：百万円）

	2009年9月期 第3四半期	百分比（%）	2008年9月期 第3四半期	百分比（%）	増減率（%）
売上高	6,965	100.0	7,957	100.0	△12.5
売上原価	5,799	83.3	6,641	83.5	△12.7
売上総利益	1,165	16.7	1,315	16.5	△11.4
販売管理費	1,081	15.5	881	11.0	22.7
営業利益	84	1.2	434	5.5	△80.6
営業外収益	8	0.1	2	0.0	-
営業外費用	4	0.1	6	0.1	-
経常利益	88	1.3	430	5.4	△79.5
特別利益	-	-	1	0.0	-
特別損失	23	0.3	-	-	-
税引前四半期純利益	64	0.9	432	5.4	△85.1
四半期純利益	24	0.3	235	2.9	△89.6

- 売上減少があったものの、粗利率は前年同期の水準を確保（16.5% → 16.7%）
- オフィス増床などの費用が発生し、売上高販管費比率が増加（11.0% → 15.5%）
- 今後の収益貢献の見込が低いサイトを、適正に評価。減損損失23百万円を、特別損失に計上

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

貸借対照表概要

【資産の部】 （単位:百万円）

	2009年 第3四半期末	2008年 第3四半期末	増減
流動資産	2,494	2,650	△156
現金及び預金	1,035	1,304	△269
受取手形及び売掛金	1,304	1,292	12
たな卸資産	-	-	-
その他	161	55	106
貸倒引当金	△7	△1	△5
固定資産	529	468	61
有形固定資産	19	20	△0
無形固定資産	138	167	△28
投資その他の資産	371	280	90
資産合計	3,023	3,118	△95

【負債の部】【純資産の部】 （単位:百万円）

	2009年 第3四半期末	2008年 第3四半期末	増減
流動負債	1,151	1,264	△113
買掛金	967	974	△7
未払法人税等	0	93	△93
その他	183	197	△13
固定負債	36	-	36
資本金	536	535	1
資本剰余金	526	525	1
利益剰余金	816	793	22
自己株式	△44	-	△44
純資産合計	1,835	1,854	△18
負債・純資産合計	3,023	3,118	△95

- 現金及び預金が、269百万円減少　※ 法人税等の支払などによる。
- 投資その他の資産が、90百万円増加　※ サイト購入、敷金などによる。
- 未払法人税等が、93百万円減少　※ 法人税等の支払による。
- 利益剰余金が、22百万円増加　※ 純利益の計上などによる。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

キャッシュ・フロー計算書概要

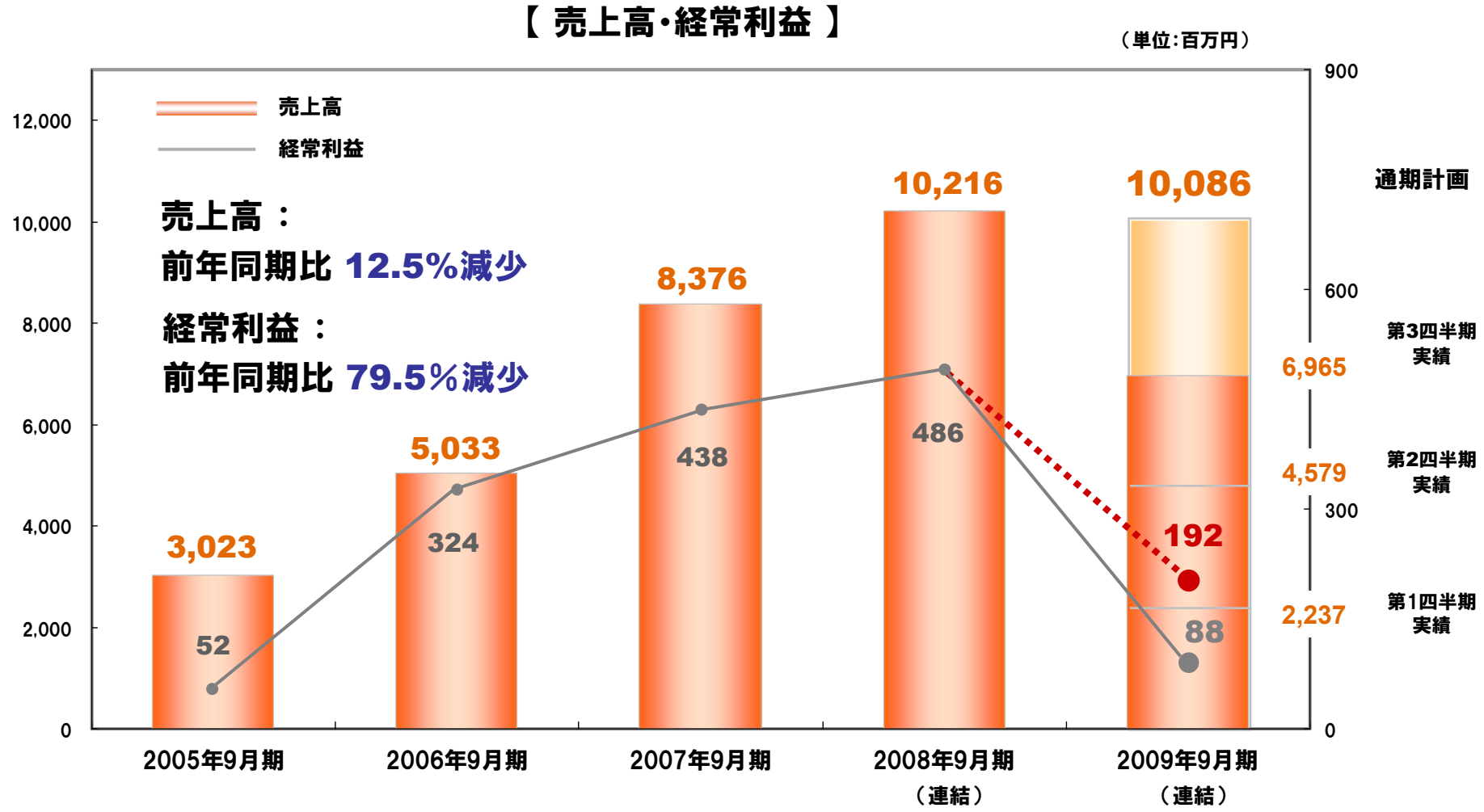
（単位：百万円）

	2009年 第3四半期	2008年 第3四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199	321	△521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45	△311	266
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36	9	△46
現金及び現金同等物の増減額	△281	19	△301
現金及び現金同等物の期首残高	1,317	1,291	25
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,035	1,310	△275

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ： 増加要因・・・仕入債務の増加112百万円、
  税金等調整前四半期純利益の増加64百万円など
  減少要因・・・法人税等の支払227百万円、
  売上債権の増加145百万円など
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ： 増加要因・・・保証金の受入36百万円など
  減少要因・・・敷金・保証金の差入39百万円など
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ： 減少要因・・・配当金の支払39百万円

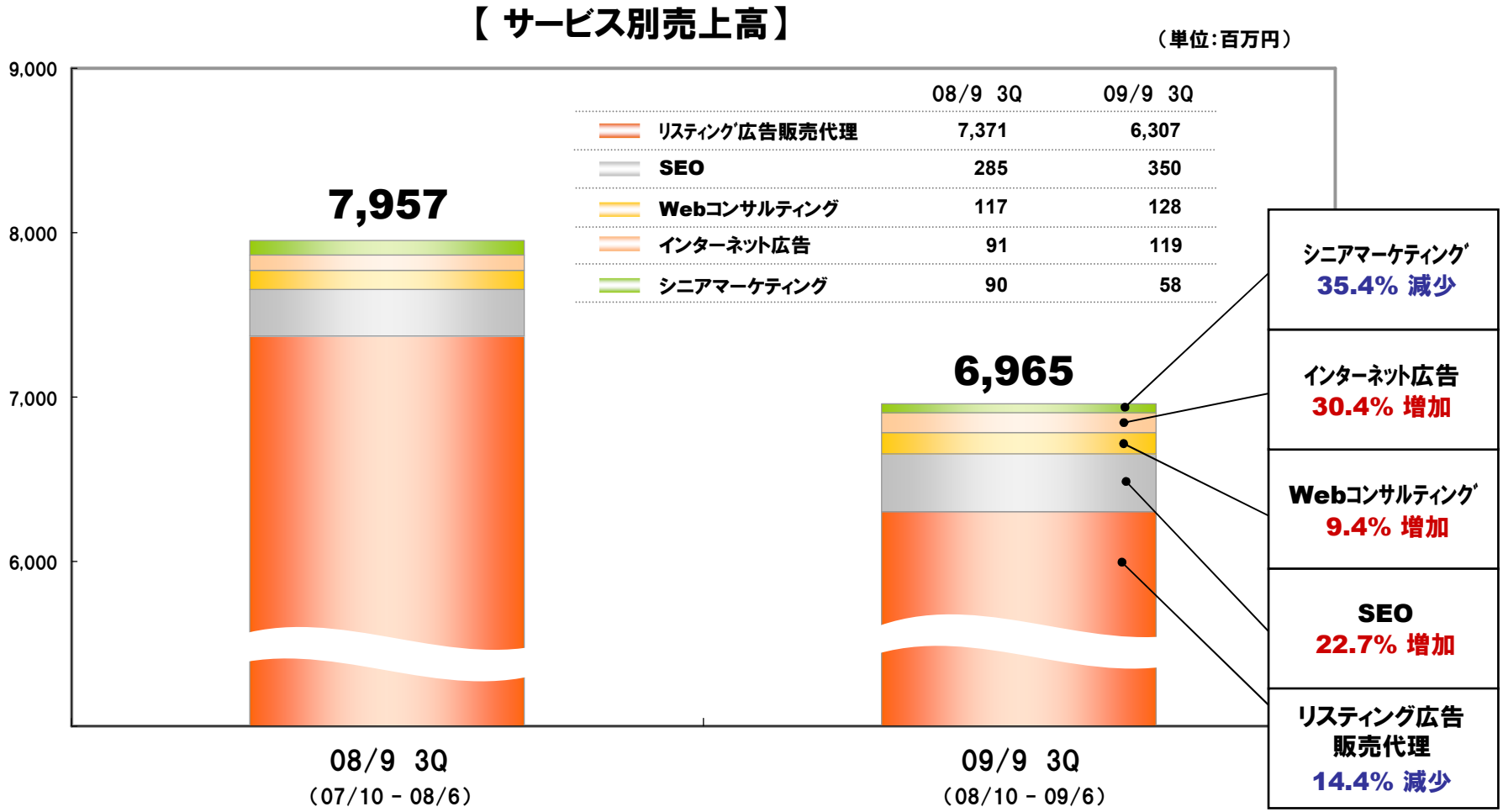
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

売上高・経常利益の推移



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上高の推移

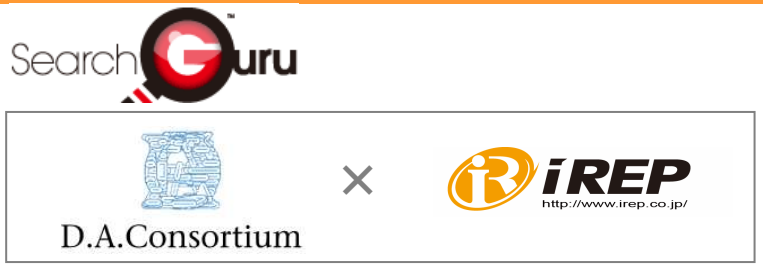


	08/9 3Q	09/9 3Q
リスティング広告販売代理	7,371	6,307
SEO	285	350
Webコンサルティング	117	128
インターネット広告	91	119
シニアマーケティング	90	58

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

TOPICS

1. DAC社開発の、リスティング広告総合プランニングサポートシステム「Search Guru™」の販売・取扱開始

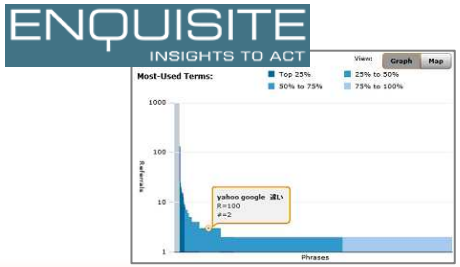


2. 中国市場で事業を展開する日本企業のマーケティングを支援する「中国SEMサービス」の提供開始

Baidu（百度）

Google（谷歌）

3. 米 Enquisite（エンクィジット）社の検索特化型解析ツール「Enquisite Optimizer」を活用したサービス開始

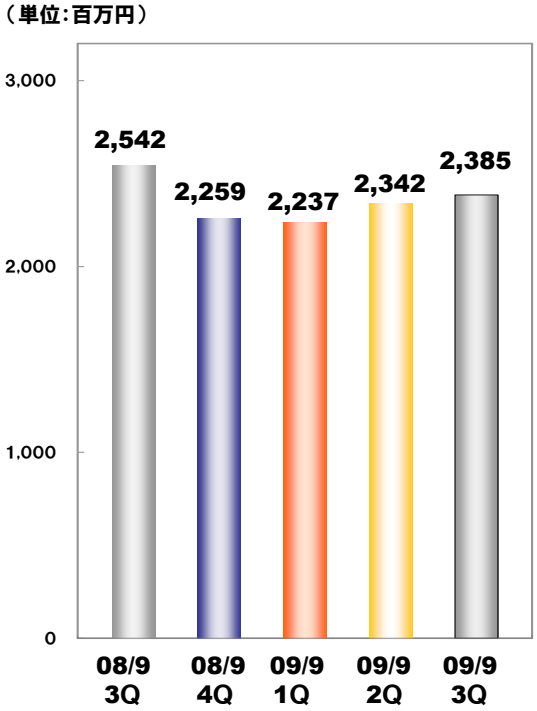


4. Yahoo Japan!が展開するダイレクト検索に、的確に対応する「Yahoo!地域情報登録代行サービス」開始

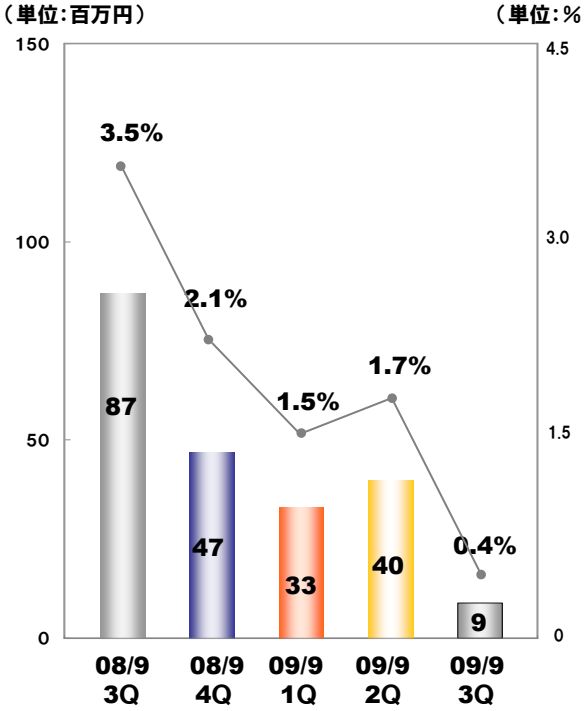
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

売上高・営業利益・経常利益の推移

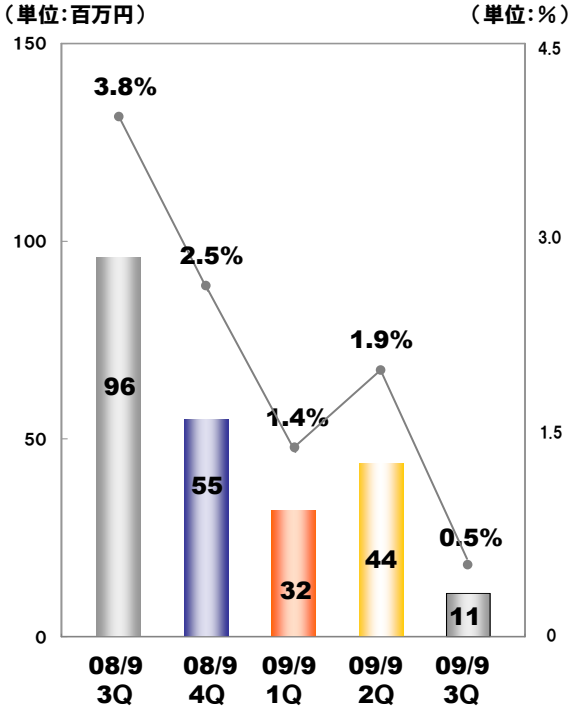
【 売上高 】



【 営業利益・利益率 】



【 経常利益・利益率 】



- 売上高については底を打ち、**回復基調が継続**
- 「リスティング広告販売」および 株式会社あいけあの「介護・医療分野の人材紹介」が振るわず、営業利益・経常利益ともに減少

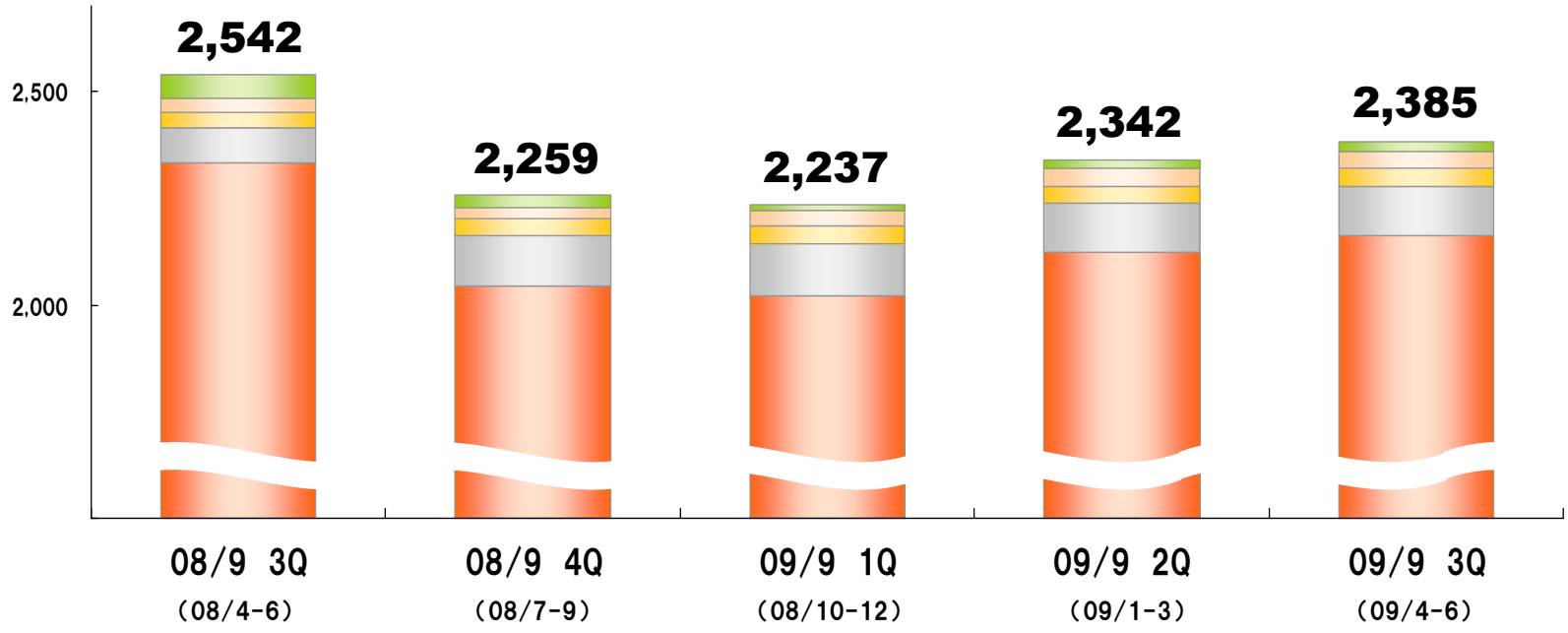
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上高の推移

【サービス別売上高】

（単位：百万円）

	08/9 3Q	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q
ﾘｽﾃｨﾝｸﾞ広告販売代理	2,333	2,043	2,022	2,122	2,162
SEO	81	119	121	115	114
Webコンサルティング	36	40	43	41	43
インターネット広告	32	27	36	41	41
シニアマーケティング	58	28	13	21	23

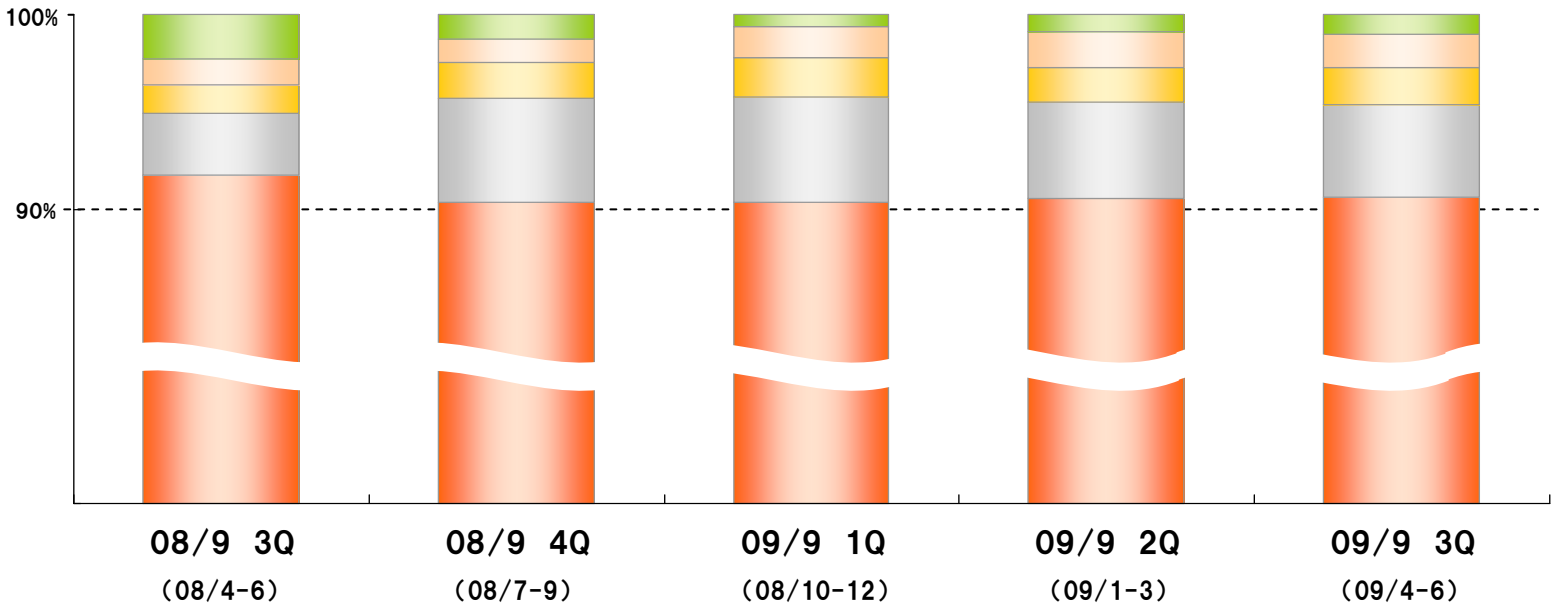


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上構成比の推移

【サービス別売上構成比】

	08/9 3Q	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q
ﾘｽﾃｨﾝｸﾞ広告販売代理	91.8%	90.4%	90.4%	90.6%	90.6%
SEO	3.2%	5.3%	5.4%	4.9%	4.8%
Webコンサルティング	1.4%	1.8%	2.0%	1.8%	1.8%
インターネット広告	1.3%	1.2%	1.6%	1.8%	1.8%
シニアマーケティング	2.3%	1.3%	0.6%	0.9%	1.0%

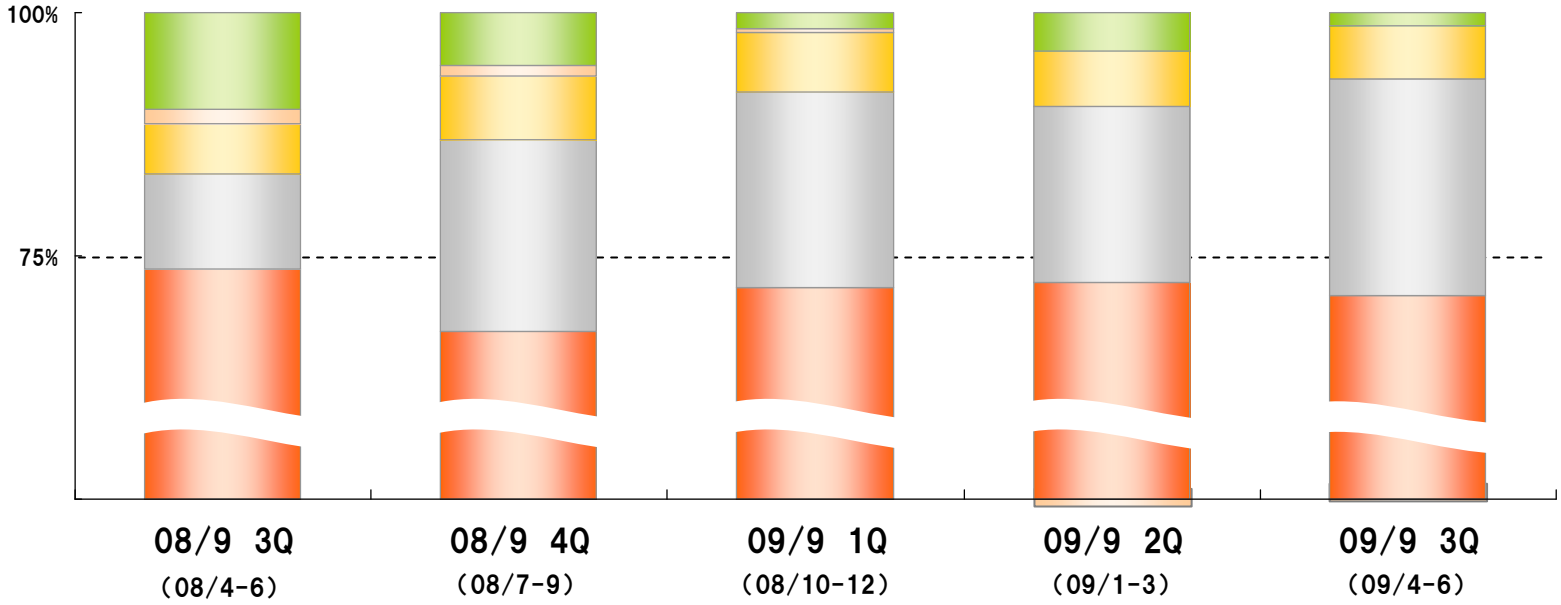


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別粗利構成比の推移

【サービス別粗利構成比】

	08/9 3Q	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q
リスティング広告販売代理	73.7%	67.3%	71.7%	73.0%	71.2%
SEO	9.7%	19.7%	20.2%	18.3%	22.3%
Webコンサルティング	5.2%	6.5%	6.1%	5.7%	5.5%
インターネット広告	1.4%	1.0%	0.4%	−1.0%	−0.3%
シニアマーケティング	10.0%	5.5%	1.6%	4.0%	1.3%

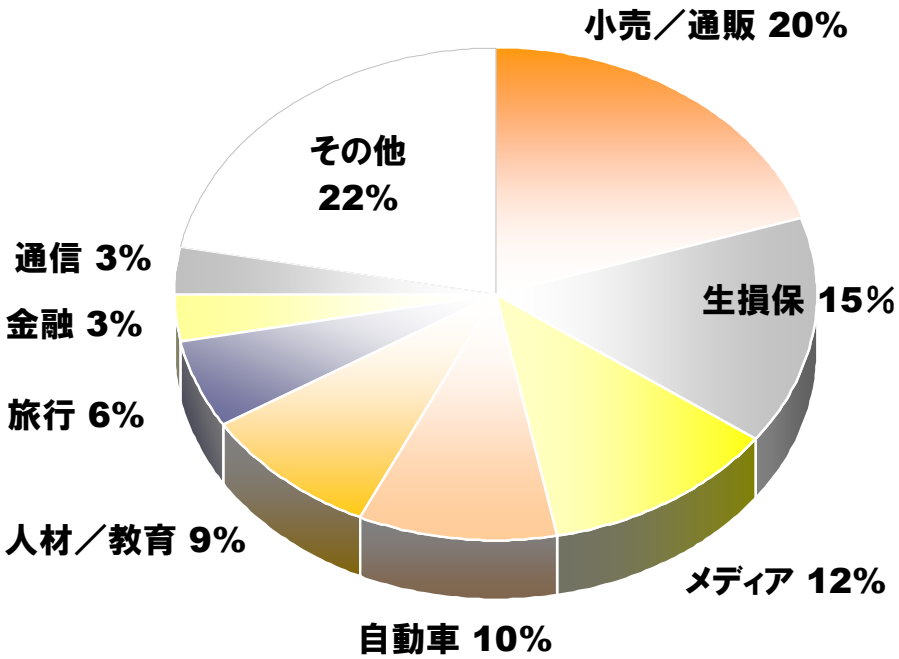


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

業種別顧客属性

	08/9 3Q	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q
小売／通販	13%	13%	20%	18%	20%
生損保	15%	11%	10%	11%	15%
メディア	6%	8%	8%	10%	12%
自動車	12%	12%	11%	13%	10%
人材／教育	15%	19%	18%	13%	9%
旅行	3%	3%	3%	4%	6%
金融	3%	3%	2%	3%	3%
通信	7%	4%	3%	3%	3%
その他	26%	27%	25%	25%	22%

09/9 3Q



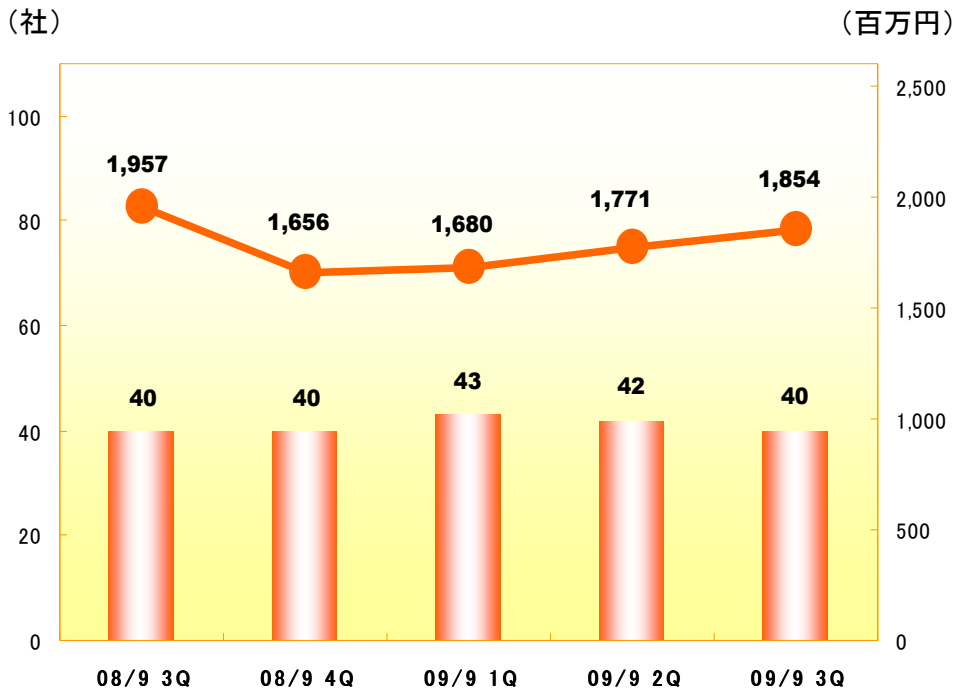
- 「小売／通販」「生損保」「メディア」の上位3種のシェアが増大
- 「自動車」「人材／教育」のシェア減少傾向が継続

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

大口顧客及びナショナルクライアント

大口顧客数及び大口顧客取引額の推移

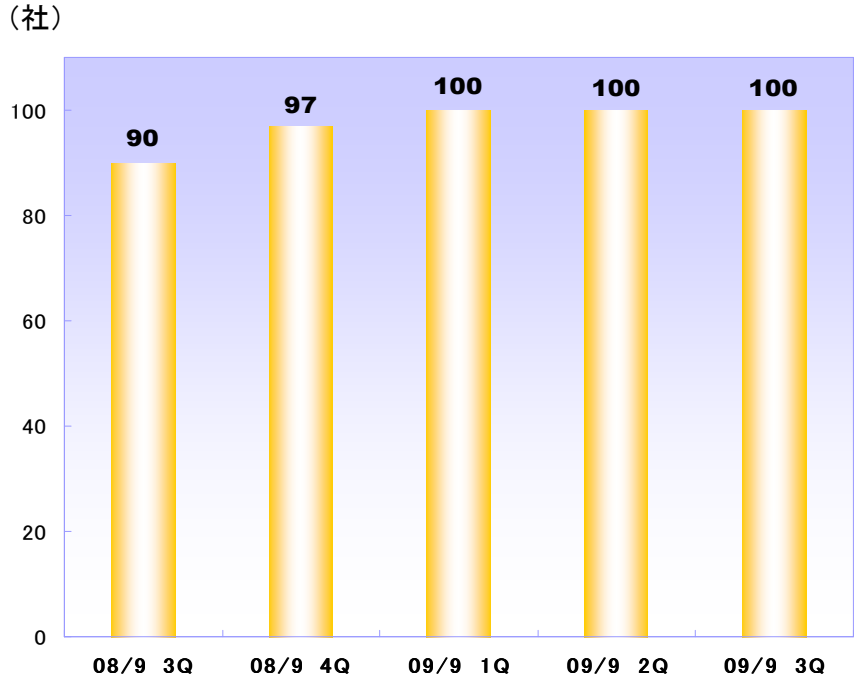
※大口顧客の定義＝四半期売上1,000万円以上の顧客



大口顧客数は微減ながら、
取引額は回復基調が継続

ナショナルクライアント数の推移

※ナショナルクライアントの定義
＝日経広告研究所調べによる2008年間広告費上位500社
（08/9期は、2006年上位500社で算出）



厳しい経済環境の中、ナショナルクライアント数は、
前四半期比同数を確保

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「株式会社あいけあ」の損益推移

- 主軸の人材紹介の苦戦が続き、販売管理費増を吸収できず、赤字幅が拡大
- 前年大きく伸長したDMサービスが振るわず、売上高も、前年同期比 35.4%の減少
- 引き続き人材紹介にリソースを集中し、通期で黒字化を目指す

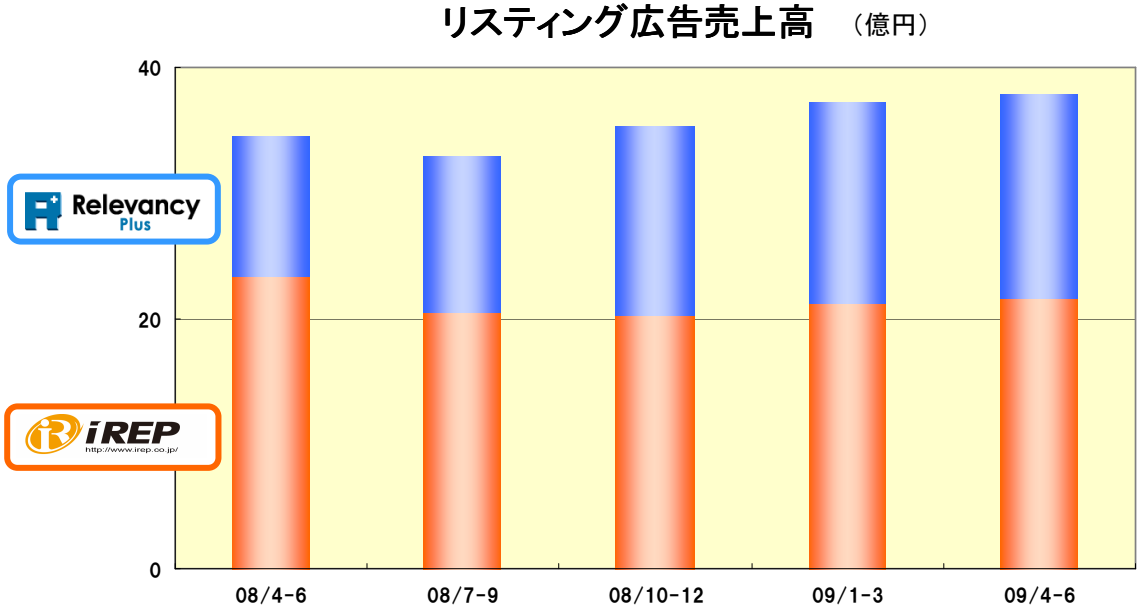
（単位：千円）

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	90,634	58,551	▲35.4%
営業利益	15,611	▲22,339	－

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

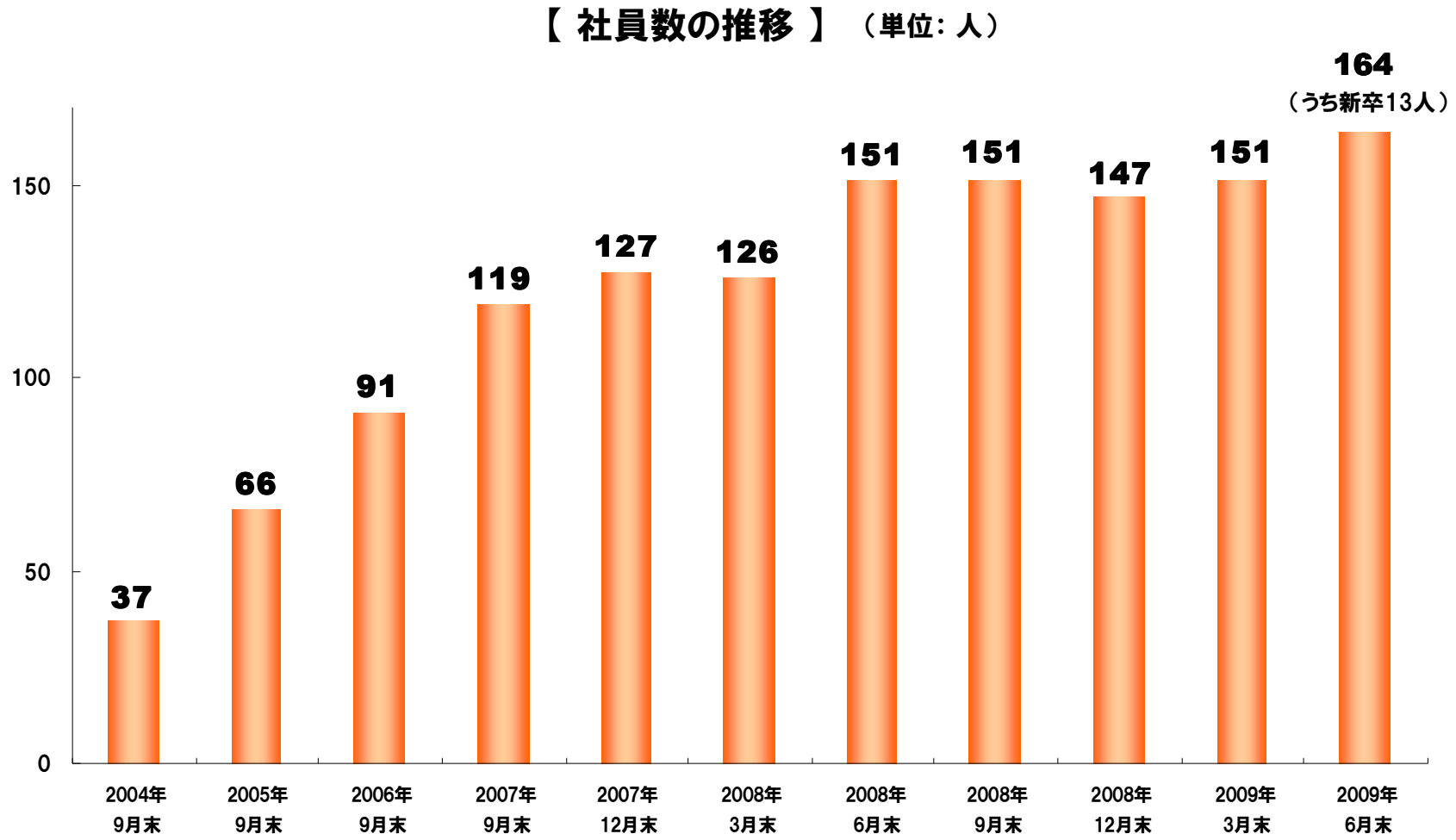
「株式会社レリバンシー・プラス」の連結業績への影響

- 移転費用などのコスト発生や、売上増加を見込んだ先行投資的な採用が有り、当社グループに **営業外損失2,388千円**を計上。
- アイレップグループ（アイレップ ＋ レリバンシー・プラス）での **リスティング取扱高は、増加が続く**
- 景気減速の影響を受けるものの、ナショナルクライアントの **「Searchへの予算シフト傾向」**は依然として継続



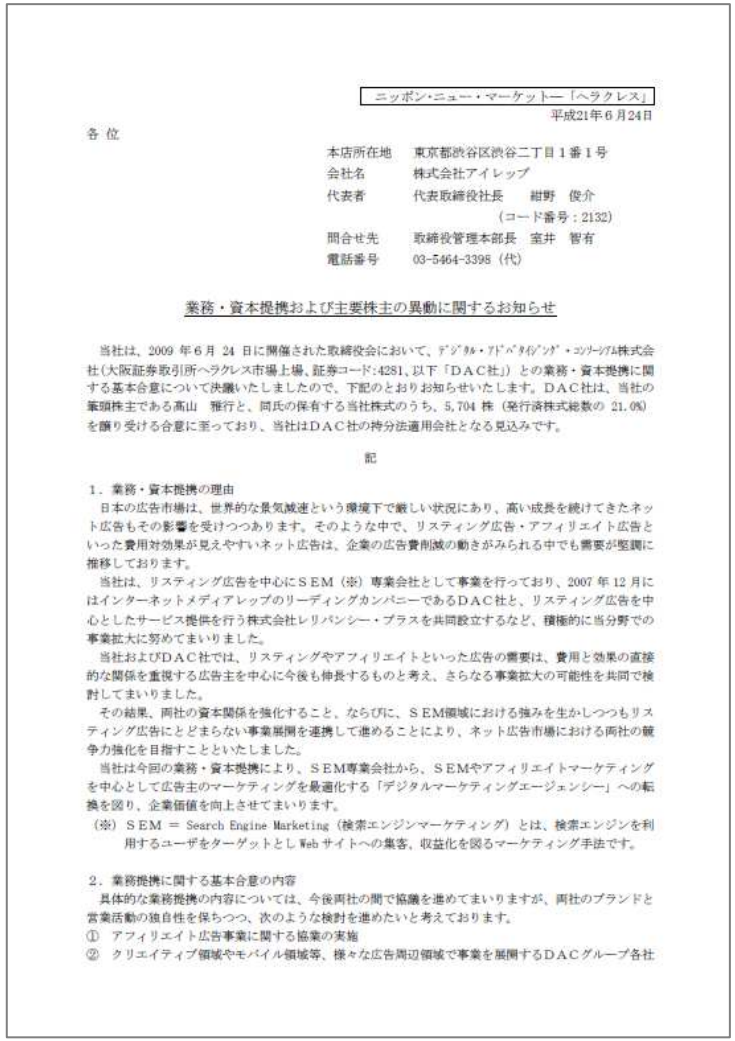
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

社員数の推移



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

DAC社との業務・資本提携について



ニッポン・ニュー・マーケット－「ヘラクレス」

平成21年６月24日

各 位

本店所在地　東京都渋谷区渋谷二丁目１番１号
会社名　株式会社アイレップ
代表者　代表取締役社長　紺野　俊介
（コード番号：2132）
問合せ先　取締役管理本部長　室井　智有
電話番号　03-5464-3398（代）

業務・資本提携および主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、2009 年６月 24 日に開催された取締役会において、ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ｱﾄﾞﾊﾞﾀｲｼﾞﾝｸﾞ・ｺﾝｿｰｼｱﾑ株式会社（大阪証券取引所ヘラクレス市場上場、証券コード:4281、以下「ＤＡＣ社」）との業務・資本提携に関する基本合意について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。ＤＡＣ社は、当社の筆頭株主である高山　雅行と、同氏の保有する当社株式のうち、5,704 株（発行済株式総数の 21.0%）を譲り受ける合意に至っており、当社はＤＡＣ社の持分法適用会社となる見込みです。

記

１．業務・資本提携の理由
日本の広告市場は、世界的な景気減速という環境下で厳しい状況にあり、高い成長を続けてきたネット広告もその影響を受けつつあります。そのような中で、リスティング広告・アフィリエイト広告といった費用対効果が見えやすいネット広告は、企業の広告費削減の動きがみられる中でも需要が堅調に推移しております。
当社は、リスティング広告を中心にＳＥＭ（※）専業会社として事業を行っており、2007 年 12 月にはインターネットメディアレップのリーディングカンパニーであるＤＡＣ社と、リスティング広告を中心としたサービス提供を行う株式会社レリバンシー・プラスを共同設立するなど、積極的に当分野での事業拡大に努めてまいりました。
当社およびＤＡＣ社では、リスティングやアフィリエイトといった広告の需要は、費用と効果の直接的な関係を重視する広告主を中心に今後も伸長するものと考え、さらなる事業拡大の可能性を共同で検討してまいりました。
その結果、両社の資本関係を強化すること、ならびに、ＳＥＭ領域における強みを生かしつつもリスティング広告にとどまらない事業展開を連携して進めることにより、ネット広告市場における両社の競争力強化を目指すことといたしました。
当社は今回の業務・資本提携により、ＳＥＭ専業会社から、ＳＥＭやアフィリエイトマーケティングを中心として広告主のマーケティングを最適化する「デジタルマーケティングエージェンシー」への転換を図り、企業価値を向上させてまいります。
（※）ＳＥＭ ＝ Search Engine Marketing（検索エンジンマーケティング）とは、検索エンジンを利用するユーザをターゲットとしWebサイトへの集客、収益化を図るマーケティング手法です。

２．業務提携に関する基本合意の内容
具体的な業務提携の内容については、今後両社の間で協議を進めてまいりますが、両社のブランドと営業活動の独自性を保ちつつ、次のような検討を進めたいと考えております。
①　アフィリエイト広告事業に関する協業の実施
②　クリエイティブ領域やモバイル領域等、様々な広告周辺領域で事業を展開するＤＡＣグループ各社

- **2009年6月24日、**
  ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ｱﾄﾞﾊﾞﾀｲｼﾞﾝｸﾞ・ｺﾝｿｰｼｱﾑ株式会社
  （以下「DAC社」）との業務・資本提携を発表

- **業務提携の内容**

  ① **アフィリエイト広告** に関する協業
  ② **クリエイティブ・モバイル**等 の領域における共同事業の検討・推進
  ③ 両社テクノロジーの融合による **SEM周辺領域事業** の開発・推進

- **資本提携の内容**

  ① DAC社は、当社株式 **5,704株**（発行済株式総数の 21.0%）を保有する主要株主に
  ② 当社は、DAC社の**「持分法適用会社」**に

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「SEM専業会社」から「デジタルマーケティングエージェンシー」へ

Hakuhodo DY media partners

ナショナルクライアント
マス・ブランディング領域

D.A.Consortium
HAKUHODO i-studio
spicebox

メディア領域
DAS領域（ソリューション）
アフィリエイト領域
制作・クリエイティブ領域

相互連携によるパフォーマンス領域の強化

ナショナルクライアント
SEM専業領域
リスティング広告

Relevancy Plus

SEM専業領域
リスティング広告
SEO
LPO
Web解析

iREP http://www.irep.co.jp/

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期の重点戦略

SEMコンサルの競争力強化

SEMを使用して、顧客の経営課題を解決できる“価値”を提供

主要プロダクト

- PC／モバイル
- リスティング広告
- コンテンツ連動型広告
- 行動ターゲティング広告
- リッチメディア広告
- SEO、LPO、Web解析

① データの 蓄積
② ノウハウの 体系化
③ 顧客への 還元

- これまでに培ったノウハウを、組織的に一層の「体系化・共有化」を図る。
- データに加え、課題解決という「価値」を提案し、顧客を魅せる。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期の重点戦略

1. SEMコンサルの競争力強化

リスティング広告

- モバイル、インタレストマッチ等のプロダクトにおけるキーワード等のDB化、データ分析
- パフォーマンスメディアへの広告予算シフトの流れに乗り、営業強化・新規顧客の開拓
- 「インタレストマッチ／インタレストマッチモバイル」の拡販強化

SEO

- チーム体制の強化、サービスの見直しと次期サービス開発、成果報酬SEOの提供
- iPhone ™ 向けのWebサイト提供サービス「iPhone SEM」を開始
- 「Mobile SEO Live」の販売開始。低予算・短時間でのモバイルSEOサービスを提供

LPO/Web解析

- テクノロジー、サードパーティ提供ツールの活用強化
- 「Google Analytics & Yahoo!アクセス解析導入・運用サービス」を開始

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期の重点戦略

iREP
http://www.irep.co.jp/

2. マーケティング全体最適化路線の推進

- リスティング広告、SEO、LPO、Web解析の総合コンサルティングの提供体制の確立
- DAC社との協業の推進（アフィリエイト、モバイル、クリエイティブ領域）
- テレビ情報検索サイト「Tvais（テレビアイズ）」の強化

《PCサイト》

《モバイルサイト》

3. バーティカルマーケティング多分野展開

- 環境・エネルギー産業のマーケティング支援（グリーンマーケティング事業）スタート

JASDAQ上場 / 太陽光発電システムの販売 国内シェア最大級の
「ウエストホールディングス社」と、合弁会社を設立予定（10/1）

- その他、新規事業を開始予定（新規事業開発プログラム「MIP」の第1号案件）

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

Ⅱ．DAC社との業務・資本提携および当社中期ビジョンについて

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

中期ビジョン（2007年5月発表／2010年9月期までの3ヵ年計画）

http://www.irep.co.jp/

現時点までの成果と課題

“ ① ダントツTOPの Search領域 と
② Searchとシナジーのある Share領域 を中心とする
③ マーケティング最適化ソリューションカンパニー ” を目指す

① ○ SEM専業会社として、SEM関連売上高「TOP」
アイレップグループとして、SEM取扱高「業界3位」

② ○ SMO、SMM（※）の要素を、当社SEOのサービスに包含

※ SMO ＝ ソーシャルメディア最適化　　SMM ＝ ソーシャルメディアマーケティング

× 「アフィリエイト」に関しては、未着手

③ ○ レリバンシー・プラスを設立。「総合代理店とのネットワーク」が拡大
△ 「マス + Search案件」は大幅増加したが、新たなソリューション開発には至らず
× 「モバイル・クリエイティブ」など、ソリューション幅の広がりに課題

バーティカルマーケティング関連の多分野展開

○ 「住宅展示場サイト」の運営開始、「環境・エネルギー分野」への参入
× 各事業の「収益化・スクラップ&ビルド」が課題

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

昨年秋以降の市場環境急変と当社課題

市場環境

クライアント

- 急速な景況感の悪化
- マーケティングROI最大化へのニーズがより強まり、
  パフォーマンスメディア（SEM・アフィリエイト）への期待が高まる

競合他社

- リスティング広告・SEOの競争がさらに激化
- 総合力・グループ力を活かした提案が増える

当社課題

- SEMサービスのさらなる品質向上
- マーケティングROI最大化のためのソリューション幅の拡大
- モバイル領域の強化
- バーティカルマーケティングの新領域を含む 新たなビジネスモデルの開発

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

DAC社との業務・資本提携

- 「アフィリエイト領域」での協業により、パフォーマンスメディアの最適化力強化
- 「クリエイティブ、モバイル領域」での協業による マーケティングROI最大化のための ソリューション幅の拡大
- 「テクノロジー領域」での協業による 新たなビジネスモデルの開発
- 博報堂DYグループを中心とする「総合代理店」との協業をさらに促進

SEM専業から、パフォーマンスメディア領域を中心とする
「デジタルマーケティングエージェンシー」
（マーケティング最適化ソリューションカンパニー）へ転換

加えて、「バーティカルマーケティング領域のスクラップ&ビルド」
+「その他新事業開発」を進め、収益源を多角化。
再度成長軌道に

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

Ⅲ. 会 社 概 要

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

会社概要と沿革

iREP
http://www.irep.co.jp/

【会社概要】

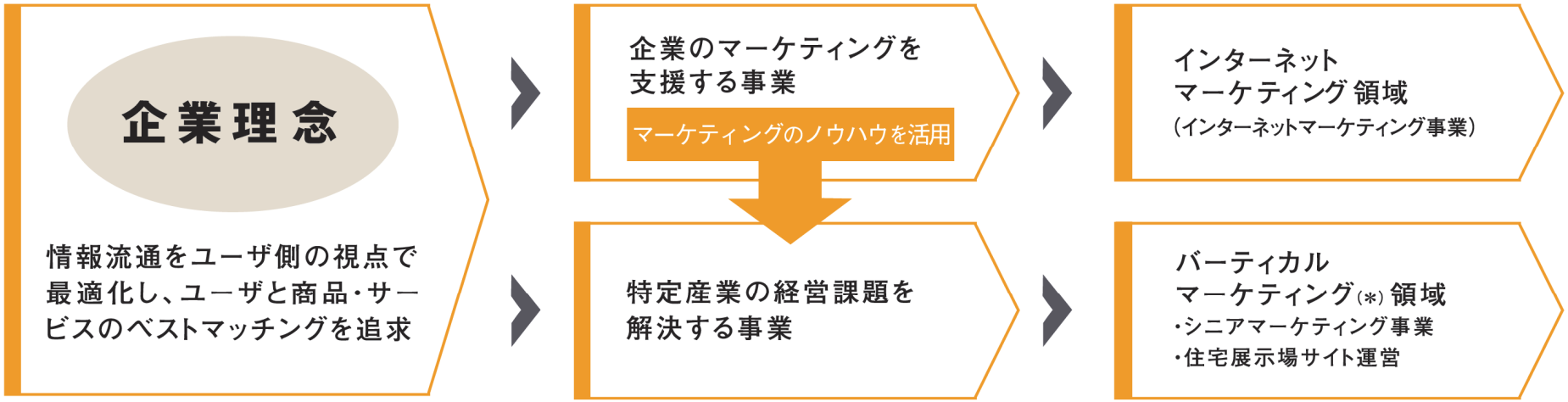
会社名	株式会社アイレップ （証券コード:2132）
事業内容	■ インターネットマーケティング領域 ・インターネットマーケティング事業 ■ バーティカルマーケティング領域 （特定分野のマッチング） 【シニア・介護分野】 ・シニアマーケティング事業 （株式会社あいけあ） 【住宅分野】 ・住宅展示場サイトの運営 （総合住宅展示場）
所在地	東京都渋谷区渋谷2-1-1 青山東急ビル7F
設　立	1997年11月
資本金	5億3,676.5万円 （2009年6月末現在）
代表者	代表取締役会長CEO　髙山雅行 代表取締役社長COO　紺野俊介
上場取引所	大阪証券取引所ヘラクレス
決算期	9月

【沿革】

1997年	株式会社アスパイア設立。
2000年	株式会社アイレップに社名変更。キーワード広告を中心としたインターネット広告代理業を本格的に開始。
2002年	グーグル社アドワーズ広告の取扱を開始。 「日本有料老人ホーム紹介センター」を開設。 オーバーチュア社スポンサードサーチ取扱を開始。
2003年	本社を東京都新宿区新宿四丁目に移転。 オーバーチュア社「推奨認定代理店」に認定される。
2004年	サーチエンジンマーケティング総合研究所（SEM総研）を開設。
2005年	本社を東京都渋谷区渋谷二丁目に移転。 老人ホーム専門ポータルサイト「あいけあ」をオープン。 大阪営業所開設。
2006年	博報堂DYメディアパートナーズと資本・業務提携。 大阪証券取引所「ヘラクレス」市場に上場。
2007年	ネットマーケティング社との資本・業務提携。 Mediba社（KDDI子会社）とモバイルSEO領域で業務提携。 シニアマーケティング事業部を分社化（株式会社あいけあ）。 DAC社と合弁で 株式会社レリバンシー・プラスを設立。 住宅情報サイト「総合住宅展示場」運営開始。
2008年	サイト売買仲介サイト「サイトストック」運営事業を譲受け。 イスラエルKenshoo社の広告自動運用管理ツール 「KENSHOO SEARCH」提供開始。
2009年	DAC社と業務・資本提携。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

企業理念と事業ドメイン



(*)バーティカルマーケティング=分野特化、産業特化のマーケティング支援

当社は、企業理念に基づき、法人のお客様のマーケティングを支援する事業と、特定産業の経営課題を解決する事業の2つを事業軸としています。

前者の事業軸として、SEMを中心とするインターネットマーケティング事業を展開し、後者の事業軸として、シニアマーケティング事業(株式会社あいけあ)や住宅展示場サイト運営を展開しています。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

SEM（検索エンジンマーケティング）の概略

オーバーチュア社 overture
「スポンサードサーチ」
入札価格等により
掲載順が決まる広告です。

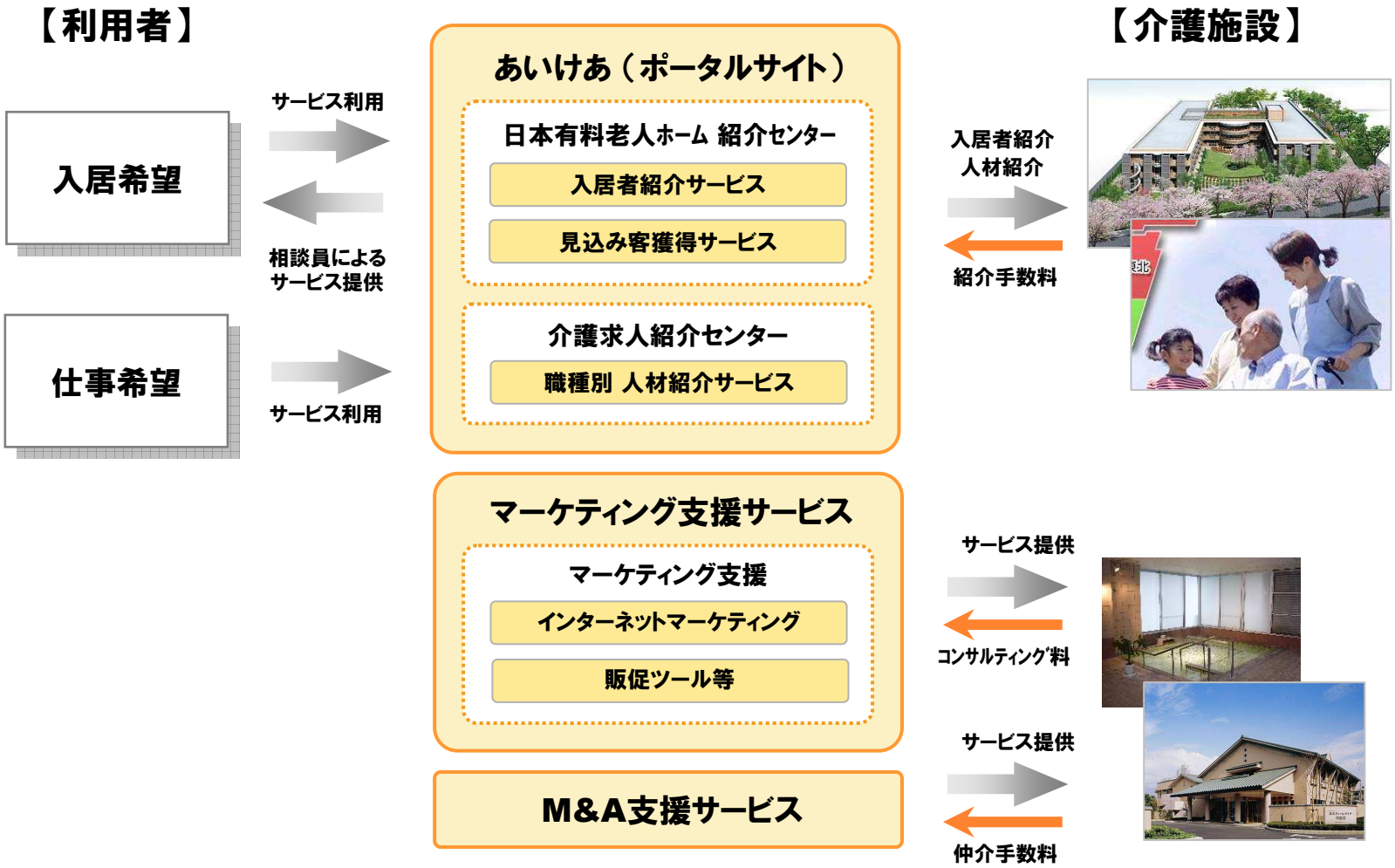
HTMLの記述や
Webサイトの構造を整え、
Webサイトを検索エンジンに
認識・評価されやすい状態に
する技術です。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

インターネットマーケティング事業

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

シニアマーケティング事業（株式会社あいけあ）



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

住宅展示場サイトの運営（総合住宅展示場）

資料請求

資料送付

見込客情報

出展料

家を建てたいユーザ

住宅メーカー

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

【IRに関するお問い合わせ窓口】

TEL：03-5464-3398

FAX：03-5464-3291

Mail：ir@irep.co.jp

【ホームページのご案内】

コーポレートサイト	http://www.irep.co.jp
サービスサイト	http://www.sem-irep.jp/
SEM情報ブログ	http://www.semilog.jp/
SEO情報サイト	http://www.alphaseo.jp/
代表者ブログ	http://www.irep.co.jp/blog/takayama_blog2/

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved